

EA940CY-5B,5G,5J,-7B,7G,7J,-11B,11G,11J

[端子台付]中継ボックス



◆仕様◆

品番	極数	色	サイズ(mm) W×D×H	重量 (約)
EA940CY-5B	5P	黒	144×50×42	100g
EA940CY-5G		ライトグレー		
EA940CY-5J		ベージュ		
EA940CY-7B	7P	黒	144×65×42	117g
EA940CY-7G		ライトグレー		
EA940CY-7J		ベージュ		
EA940CY-11B	11P	黒	144×95×42	170g
EA940CY-11G		ライトグレー		
EA940CY-11J		ベージュ		

(廃番)

(廃番)

(廃番)

■特長

- ◆キャプコンと端子台が一体。即作業可能です。
- ◆端子台極数 :5P、7P、11P。

■用途

- ・センサ線の中継ボックスに。

◆共通仕様◆

定格容量	AC/DC 300V 15A	適合圧着端子(mm)
保護構造	IP67適合	Max. 6.0 Min. 4.5
使用周囲温度	-25°C~80°C	Max. 6.0 Min. φ3
適合電線公称断面積	1.25mm ² 以下	
端子ねじ	M3×8 フリー端子ねじ	

★注意事項・関連資料などが、2~4ページ目にごございますので、必ずご確認ください。

■適合電線径・付属品

<EA940CY-5B,5G,5J>

●本体装着（出荷時）

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-09A (E)	φ 6 ~ 9	1
G13-404 (E)	φ 3 ~ 4 (4穴)	1

●本体装着（出荷時）

ブラインドバー型式	仕様	個数
BB-40	G13-404 (E) 用	2

●付属品

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-11 (E)	φ 8.5 ~ 11.5	1

- ・2P ショートバー (JB-SB152) 1 個付属

<EA940CY-7B,7G,7J>

●本体装着（出荷時）

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-11 (E)	φ 8.5 ~ 11.5	1
G13-404 (E)	φ 3 ~ 4 (4穴)	1

●本体装着（出荷時）

ブラインドバー型式	仕様	個数
BB-40	G13-404 (E) 用	2

●付属品

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-09A (E)	φ 6 ~ 9	1

- ・2P ショートバー (JB-SB152) 1 個付属

<EA940CY-11B,11G,11J>

●本体装着（出荷時）

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-11 (E)	φ 8.5 ~ 11.5	1
G13-404 (E)	φ 3 ~ 4 (4穴)	2

●本体装着

ブラインドバー型式	仕様	個数
BB-40	G13-404 (E) 用	2

●付属品

ゴムブッシュ型式	適合電線径 (mm)	個数
G13-09A (E)	φ 6 ~ 9	1
G13-13 (E)	φ 11 ~ 13	1

- ・4P ショートバー (JB-SB154) 1 個付属

⚠ 注意

- ・ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ジョイボックスに足を掛けるなど荷重をかけないでください。
- ・ジョイボックスに塗装はしないでください。
- ・油中・水中では使用できません。
- ・以下の環境での使用・保管はしないこと。製品劣化の原因になります。
 - (1) 強酸、有機溶剤（塩化エチル・塩化メチル・クレゾールなど）の雰囲気。
 - (2) 水蒸気、塩気、オゾンの雰囲気。

<耐油性ゴムに関して>

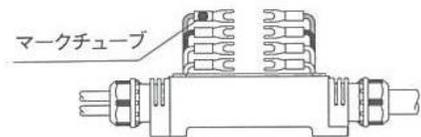
- (1) 日光の当たる場所では使用しないこと。
- (2) 油のかかる環境でご使用ください。

その他、特殊環境でのご使用についてはご使用前に弊社までお問い合わせください。

■作業手順

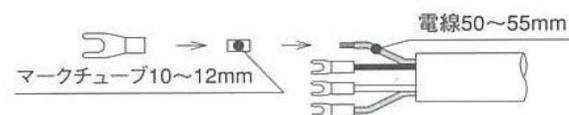
1. 電線を通す。

図のように電線を通し、圧着端子を圧着する。



【注意】

マークチューブは必ず装着すること。
マークチューブがないと絶縁距離が足りなくなり、
短絡の原因となります。



2. 圧着端子を接続する。

【注意】

- 以下の注意事項を必ず守ってください。
発熱、焼損の原因となります。
- ・ねじにゆるみがないことを必ず確認すること。
(増締めを必ず行うこと)
 - ・下図のような接続は絶対にしないこと。

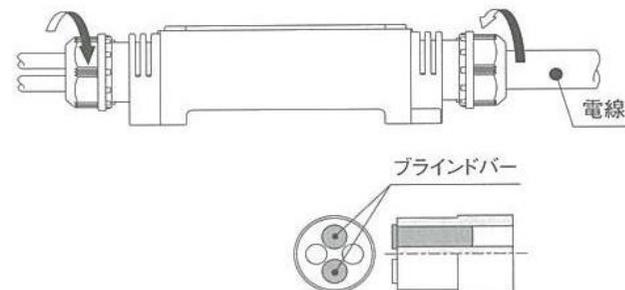


3. 電線を固定する。

締付キャップを締めて電線を固定する。

G13-404 (E) の通線について。

必ず全ての穴に電線又はブラインドバーを差し込むこと。
2本の電線を通すときには、下図のように必ず対角上に
ブラインドバーを差し込むこと。



【注意】

- 以下の注意事項を必ず守ってください。
防水性能が確保できません。
- ・適合電線径以外、または円形の電線以外
(平形、平行コードなど) は使用できません。
 - ・電線を引っ張って抜けないことを必ず確認すること。

■外形寸法図

